31 ⊟

R7 年

1 月

作成日

法人 (事業所) 理念 お子様の未来に向けて、ソーシャルスキルやコミュニケーションスキル、学習能力等楽しみながら学び、将来を見据えながら未来へ共に歩んで行きます! ①考える力を育てる お仕事(作業)を中心に行い、実際にお仕事として勤 ※これらを、活動(制作・作業・集団・音楽)・学習・自由時 【ぶどうPark】 支援方針 【ぶどうCompany】 務するような形に近い取り組み・流れに従い、お仕 ②イスに座って取り組む 間・ミッションを通して取り組んでいきます。 ③周りとの協調性を育む 事をする経験・意識を高めていきます。 平日 00 分まで 12 時 00 分から 18 時 あり 営業時間 送迎実施の有無 なし 学校休校日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで 支援 内容 【P・C】毎日の手洗い・うがい・体温チェックなど、自身の体を気にする、大切にすることを意識づけていきます。 健康・生活 【P·C】デイでの生活の中で、自分たちの生活の場を、安心感のある生活・活動しやすい場になるよう整えていきます。 【P】音楽/合唱(歌をうたう)を通して、リズムをとる・周りとあわせながら歌うなど、加減や協調件、表現力など養っていきます。 運動・感覚 【P・C】話を聞く・挨拶する場面での、正しい姿勢を保ち、聞く態度やマナーを身につけていきます。 【P】季節ごとのイベントや出来事の背景、由来などに触れ、興味や関心を持ちながら取り組む機会を作っていきます。 【P】道具・玩具などの使い方や遊び方などを一緒に考え、発想力を伸ばし、自ら作り出す力を育んでいきます。 人支援 認知・行動 【P·C】作業ツールでの、手先の器用さの向上と、時間の調整や配分・量の見通しができる力を養っていきます。 【P·C】一日の流れをホワイトボードで示し、行動の切り替えを習慣づける環境を整えていきます。 【P】一日の様子を振り返り、自身の言葉で伝え、話のやり取り・気持ちを通わせ、会話をしていきます。 【P·C】場に合った、挨拶・返事・言葉を使います。 コミュニケーション 【P】やりたいことを主張したり、相手にあわせたり、周りをみながら行動し、喜び、悔しさ、悲しさなどの感情を育てていきます。 人間関係 【P·C】友達との関わり・葛藤の中で、相手を受け入れる・相手に拒否される経験から、相手の気持ちに気づく習慣を身につける等、人と関わる力を育んでいきます。 社会性 【C】働く場所での決められたことを守ることや、周りとの接し方を学びます。 ◎こどもの発達を共有し、ご家族様の困りごとに対して相談援助を行い、また、安心し ◎各関係事業所等と連携し、ライフステージの切り替えを見据えた準備・相談・ 家族支援 て子育てができる・きょうだいと関わりのできる時間を作るなど、保護者にも寄り添え 移行支援 進学先への情報共有を行っていき、安心して進めるよう支援します。 るようバックアップしていきます。 ◎学校・併用事業所・相談支援事業所・障がい福祉サービス事業所等との情報連携や、 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ◎社内・社外における各分野研修に参加。 支援方法や環境調整の相談援助 ◎季節ごとのイベント(夏祭り・運動会・ハロウィン・クリスマス等)・長期休暇(春休み・夏休み・冬休み)でのお出かけイベント(動物園・水族館・公共交通機関を使ったお出かけ・グループ行動など) 主な行事等

支援プログラム (参考様式)

事業所名

放課後等デイサービス ぶどうのプール